

ものづくり 企業紹介

■ 当会が地域事務局を担っているものづくり補助金に採択された会員組合員企業の経営トップの経営方針や未来への想いなどを紹介しております。
■ 当コーナーが企業間連携や異業種交流へと繋がることを期待します。

株式会社ナック

裏方仕事から自社製品の開発へ ～中小企業の生きる道～

代表取締役

中居 宏一 氏



「裏方のパタンナー」から アパレルメーカーへ転身

当社は、ワーキングウェアやカジュアルウェアのデザイン企画、国内外の他社縫製工場と連携し小ロットから量産品までの受注生産を行っています。当社の成り立ちは、私の父が地元ワーキングウェアメーカーで型紙を作る「パタンナー」として培った技術を活かし、ワーキングウェア以外のアパレル分野でチャレンジをしてみようとの想いから独立起業したことが始まりです。

独立時は、アパレル業界において、生地問屋が生産に取り組み始めるなど、新規参入が盛んな時期でした。父は、「パタンナー」としてその能力が評価されていたため、個人事業主とは減多に取引をしない大手アパレルメーカーからも引き合いがあり、受注が拡大してきたので、平成4年法人化しました。取引先よりワーキングウェアの企画から生産までの注文がありましたが、元々パタンナーが主事業であり、大量生産を行える生産設備を自社所有していなかったことから、海外の他社工場と連携し



生産を行うことで、メーカーとしての地位を確立しました。このことが今日の当社の一貫受注生産体制の礎となっています。

生き残りをかけ自社製品の 開発体制構築に着手

アパレル業界の価格競争は厳しく、売上高減少の歯止め、収益性の確保が喫緊の課題でした。そこで、デザインの多様化・短納期・小ロット要求といったアパレル業界の新たなニーズに対応した新しいビジネスモデルの模索を始めました。以前から、エンドユーザーに近いチャネルを開拓したい想いが強かったことから、BtoCビジネスを念頭に製品開発に着手しましたが、何から手をつけて良いかわからず手探りの状態でした。

そんなとき、趣味のサイクリングからヒントをもらいました。ちょうど健康志向から増加しつつあったサイクリストの間でカラフルなユニフォームが流行っていましたが、このユニフォームが刺繍ではなくプリント柄生地のものでしたのです。

当社は、商品企画力には自信がありましたが、生地加工のノウハウはあ

りませんでした。ただ、当社が目指す「企画・デザインから製造までを自社内で行う一貫した製品づくり」を実現するには「これだ」と確信しました。そして、そんな時、付き合いのあった機械メーカーから生地直接、好きなデザインや色を1枚単位からプリント出来るシステム（昇華プリント技術）の存在を教えてもらいました。これをきっかけに、本腰を入れて新規事業の立ち上げに向けた研究を開始。時を同じくして、ものづくり補助金の公募があり、BtoCでの新たな顧客開発への取組と稼ぐ力強化へのトライを企画書にまとめ応募したところ評価され、採択へとつながりました。

自社製品開発で 新たな顧客開拓

ものづくり補助金は、二度採択を受けて、デザインプリンター、裁断機、特殊加工マシンなどの設備を導入、エンドユーザーからの受注に始まり、生地の加工、裁断、縫製、販売までの一貫体制（能動的生産体制）が構築できました。この事業により当社のストロングポイントであった商品企画力を更に強化するとともに、お客様一人ひとりのニーズに対応出来る力を身につけ



ることが出来ました。現在、プリント事業部を設け、インターネットショップ「ナックストア」を開設、エンドユーザーをターゲットに希望デザインを聞き取り、それを布地に印刷、加工するという事業モデルが軌道に乗ってきました。さらには大手のアパレルメーカーからも生地見本作成のオーダーが入るようになりました。大手アパレルメーカーへの商品提案は、色見本や試作生地を作って行うことが主流でしたが、イメージが湧きにくいことや試作費が高価になることが課題でした。当社の昇華プリント技術を活用し、「パタンナー」としてのデザイン力で1枚単位で生地に色やデザインをプリントしたサンプルが安価で出来上がり、しかも商品のイメージがわかりやすいとの声を頂き、思ってもいなかった新たなビジネスの獲得に繋がりました。

“エンドユーザー”の声を 形にしていきたい

現在の主な商品は、お客様オリジナルの法被や草野球チームのユニフォーム、小売店の販促グッズ等多品種小ロットの商品です。今、全国で盛んに行われている「よさこい踊り」のチームか



らもオリジナルコスチュームの注文を頂いています。インターネット注文が大半ですが、口コミでの注文も持ち込まれています。当社オリジナル商品として広島東洋カープのキャラクター「カープ坊や」とコラボした布団カバーも製作し、球団のグッズショップや東京の広島県アンテナショップ「TAU」でも販売しています。この商品化は当社にとっては知名度を高める上で大きな一歩となっています。

当初の目的だった自社商品開発も軌道に乗りつつあります。お客様のオーダーも多種多彩ですが、そのオーダーに一つ一つ応え、形にしていこうことが当社の使命だと感じるようになりました。この事業はまだまだ改善をしていかなければなりませんが、安価で1枚単位からお客様の声を形にして満足してもらえる商品を提供できる事業に育てていきたいと思っています。



株式会社ナック

広島県福山市東深津町3丁目-1-37
TEL：084-921-8686
FAX：084-921-8687
<http://i-nak.co.jp/>